

簡単・迅速、ゲノム編集後のノックイン検出キット

新発売

# Guide-it™ Knockin Screening Kit



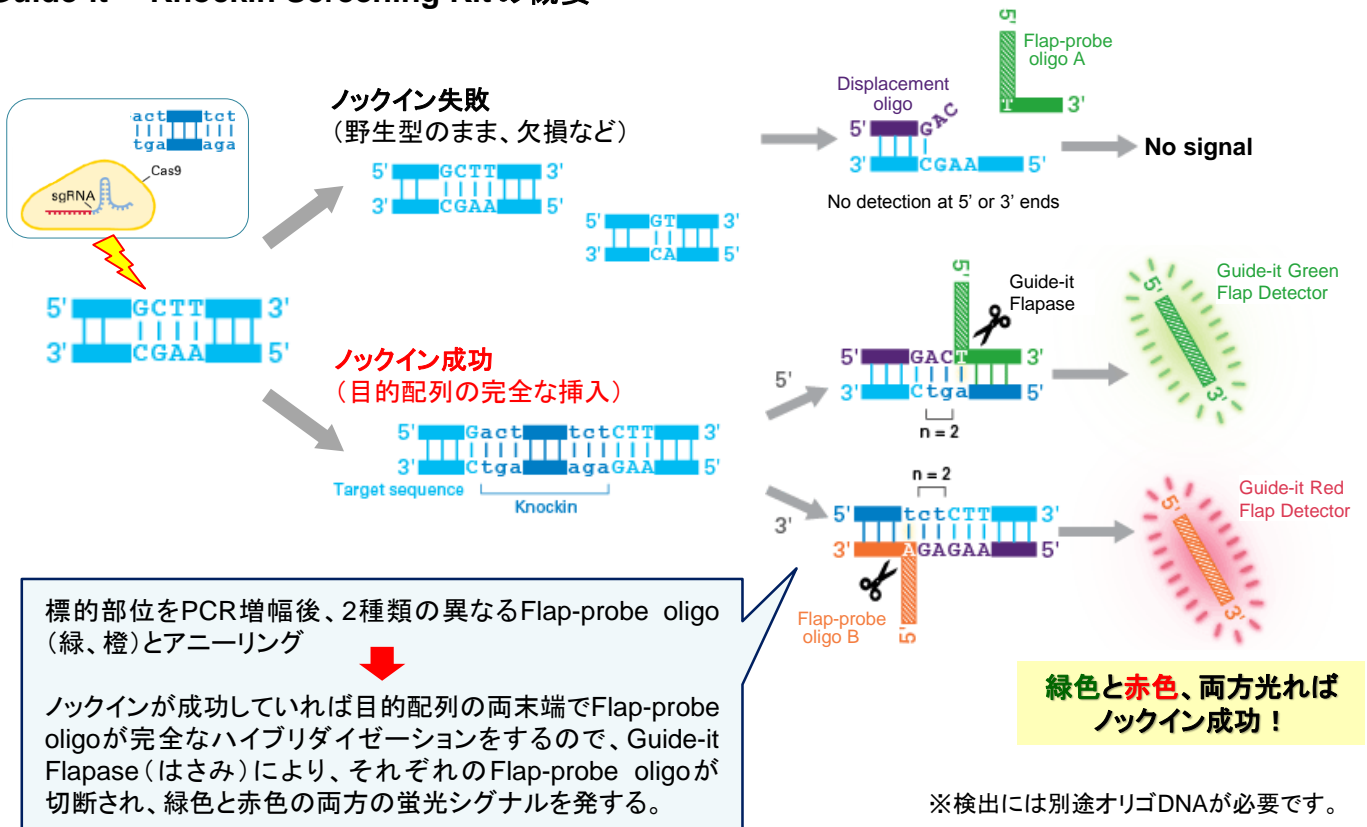
シーケンスせずに短時間でノックインの検出が可能。時間とコストを削減します！

## ■ 特長

- ✓ シーケンス不要。正しくノックインされたかを迅速に判断
- ✓ バルク細胞でも、シングルクローン化細胞でも使用可能
- ✓ 簡単操作で4時間でアッセイが完了
- ✓ 蛍光プレートリーダーまたはリアルタイムPCR装置で測定
- ✓ SNPs解析にも最適。対立遺伝子 (SNPとWTなど) を同時検出



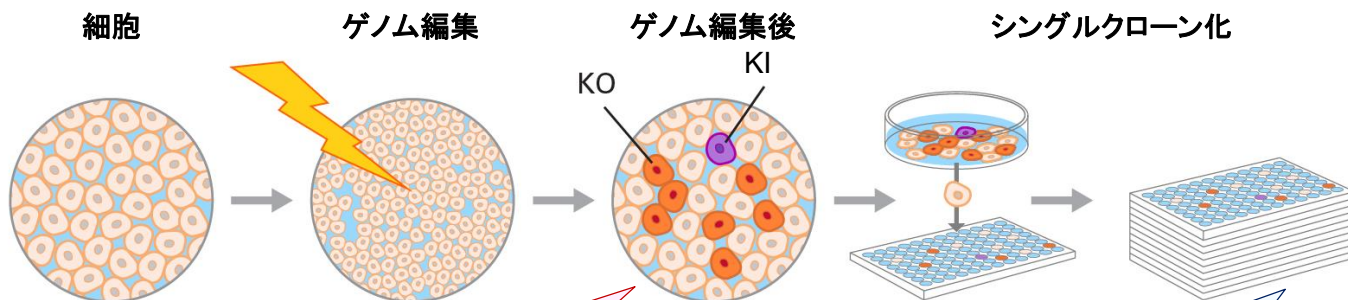
## ■ Guide-it™ Knockin Screening Kitの概要



## ■ 製品リスト

製品名	容量	製品コード	価格(税別)
Guide-it™ Knockin Screening Kit	100回	632659	¥58,000
	400回	632660	¥155,000

■ **本キットでできること：バルク細胞でもシングルクローン化細胞でも使えます！**



**バルク細胞集団**  
 目的の配列がノックインされた細胞が存在するかを確認できます。  
 その後のシングルクローン化に進むかの判断ができるので、時間とコストの削減につながります。

**シングルクローン化細胞**  
 目的配列がノックインされた細胞を検出できます。  
 蛍光シグナルの検出の有無で簡単に判断できるので、面倒な解析も不要です。また、SNPのジェノタイプング（ホモ/ヘテロの区別など）もできます。

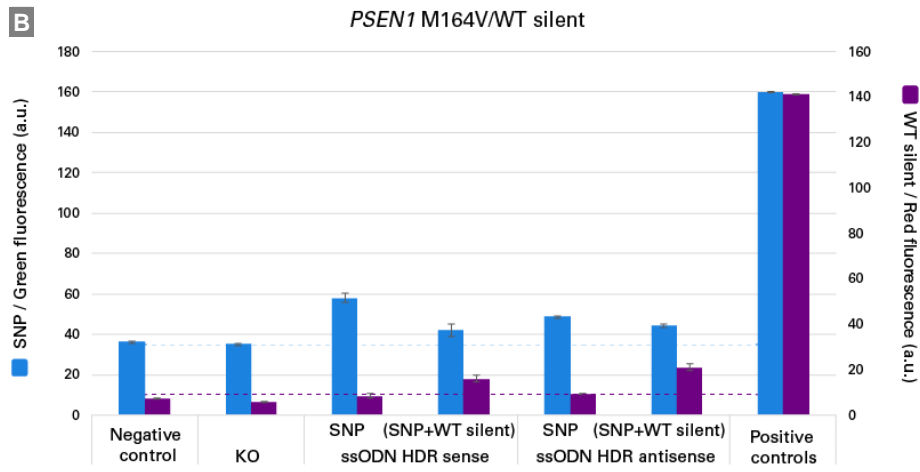
■ **iPS細胞集団のPSEN1遺伝子座における正確な塩基置換の検出**

Guide-it™ Knockin Screening KitのSNP検出機能を実証するために、CRISPR/Cas9システムを使用して、早期発症アルツハイマー病に関連するA>G置換 (M164V) をコードするPSEN1遺伝子のバリエーションのヘテロ接合iPS細胞株を作製した。



**A PSEN1 遺伝子座で正確な編集を行うために使用されるsilent PAM変異を含むHDRテンプレート**

HDRが成功した場合、PSEN1遺伝子座は、WTまたはSNP対立遺伝子のいずれかを、隣接するPAM配列のsilent変異と組み合わせることで符号化する。



**B ゲノム編集後のバルクiPS細胞集団での塩基置換の検出**

センスまたはアンチセンスHDRテンプレートのいずれかを使用する方法で、Guide-it™ Knockin Screening Kitを使用して、各ケースで編集の成功を検出できるかどうかを確認した。Displacement oligo または Flap-probe oligosは、対応するHDRテンプレートによって符号化されたsilent (G>C) PAM突然変異を持つWTまたはSNP対立遺伝子を検出し、それぞれ赤色および緑色蛍光シグナルを生成するように設計された。

・本チラシで紹介した製品はすべて研究用として販売しております。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家庭用品等として使用しないでください。  
 ・タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。  
 ・本チラシに記載された会社名および商品名などは、各社の商号、または登録済みもしくは未登録の商標であり、これらは各所有者に帰属します。  
 ・ライセンスなどに関する最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください。  
 ・本チラシ記載の価格は2019年10月10日現在の希望小売価格です。価格に消費税は含まれておりません。

2019年10月作成G

**タカラバイオ株式会社**

東京支店 TEL 03-3271-8553 FAX 03-3271-7282  
 関西支店 TEL 077-565-6969 FAX 077-565-6995  
 テクニカルサポートライン  
 TEL 077-565-6999 FAX 077-565-6995  
 Website <http://www.takara-bio.co.jp>  
 Facebook <http://www.facebook.com/takarabio.jp>

取扱店